

# 平成 28 年度 川崎医学会総会議事録

平成 28 年 8 月 6 日

日時：平成 28 年 8 月 6 日（土）11:30～12:00

場所：校舎棟 M800

報告として平成 27 年度秋季編集委員会はメール会議にて 10/23～10/31 の期間で開催されたこと、平成 28 年度春季編集委員会は対面式で 2/24 に開催されたことが報告された。

## 1. 講演会（長洲委員）

平成 27 年度は、計 34 回の講演会（学外講演者 27 回、学内講演者 7 回【うち川崎医学会受賞講演会 1 回、新任教授講演会 6 回】）が行われたこと、平成 28 年度は開催予定を含めて既に 10 回が決定していること（学外講演者 6 回、学内講演者 4 回【うち新任教授講演会 3 回】）、講演回数は近年増加傾向にあったが、昨年度から落ち着いてきていることが報告された。

## 2. 会則の改訂（大槻運営委員長）

正会員資格について、「附属川崎病院」という文言を「川崎医科大学総合医療センター」に変更すること、評議員会総会を「年 1 回」会長が招集するという記述に変更すること、「2016 年 8 月 6 日改訂」という表示を追加することが提案され、承認された。

## 3. 人事（大槻運営委員長）

機関誌担当運営委員は廃止すること、講演会担当を黒川勝巳先生から長洲一先生に変更すること、監事を五十嵐英哉先生から西村泰光先生に変更すること、名誉会員として大熊誠太郎先生、芝田敬先生、鈴木幸一郎先生、富田正文先生、濃野 勉先生、藤田喜久先生、吉田 清先生を追加すること、評議員として岡本安雄先生を追加することが提案・承認された。

## 4. 機関誌発刊（大槻編集委員長）

平成 27 年度は川崎医学会誌（和文誌）15 本、Kawasaki Medical Journal（英文誌）9 本の論文が刊行された。平成 28 年度は現在、川崎医学会誌に 14 本、Kawasaki Medical Journal に 6 本の論文が査読中を含めて投稿されているが、特に英語論文の投稿が少ないため、投稿が増加するように改善する必要がある。また、編集委員会の開催

## 5. 会計（原田委員）

1) 平成 27 年度決算案：各項目が説明され、会計監査で適正と判断されたことが報告され、承認された。収入の部においては、三井住友信託銀行の定期預金分の特別会計約 1,000 万円を一般会計に移管した。これにより、特別会計の残高は約 3,000 万円となった。支出の部においては、概ね予算通りに執行された。

2) 平成 28 年度予算案：各項目が説明され、承認された。WEB 管理費については、過去の論文の PDF 化等に費用がかかることが説明された。セミナー開催費、備品購入費、機器更新費用等については「7. その他」に詳細を記した。

## 6. 川崎医学会賞（大槻委員長）

### 1) 研究奨励賞

医科大学研究委員会での選考結果が報告された。

- ・角谷裕之（腎臓・高血圧内科学）

対象論文：Excess aldosterone is a critical danger signal for inflammasome activation in the development of renal fibrosis in mice. *Federation of American Societies For Experimental Biology (FASEB J)* 29:3899-3910, 2015

### 2) 医学会誌論文賞

医学会誌編集委員会での選考結果が報告され、承認された。

- ・平野紘康（リウマチ・膠原病学）

対象論文：TNF receptor type 2 transmits caspase-dependent apoptotic signals in fibroblast-like synoviocytes derived from rheumatoid arthritis.

*Kawasaki Medical Journal* 41: 29-40, 2015

- ・徳岡晋太郎（解剖学）

対象論文：成体マウス脳における嗅覚系新生

ニューロンの遊走に関する三次元構造解析  
川崎医学会誌 41: 57-73, 2015

また、上記受賞者のうち2名（平野紘康先生、徳岡晋太郎先生）及び過去の受賞者2名（平成27年度川崎医学会誌論文賞受賞・雑賀太郎先生、平成26年度川崎医学会研究奨励賞受賞・城所研吾先生）については、10/20（木）に別途、受賞講演会を開催し、講演して頂くことが提案され、承認された。

## **7. その他**

- (1) 7/27（水）～29（金）の3日間、外部の英文校正業者（Editage）に依頼し、医学英語論文書き方セミナーを開催したこと、セミナー開催費用として40万円を計上したことが報告された。
- (2) 複数教室間のカンファレンス等に使用可能なTV会議システムの導入依頼があり、備品購入費として210万円を計上したことが報告された。
- (3) 図書館AV機器更新に650万円（機器更新費用）を計上したことが報告された。

上記以外に、今後、臨床統計に関するセミナー、少人数に対する英語校正のサービス等を川崎医学会として実施していくことを検討していることが報告された。

文責：庶務 橋本